

## 今しかできないこと

先月30日のSUNフェスタでは、3年生の合唱に大きな感動をいただきました。合唱も素晴らしかったですが、SUNフェスタに向けた取組みそのものにも大きな意味があったと思います。よく頑張りました。中学校の大きな行事もこれでひと段落。あとは、進路決定に向けた取組みを本格化していきましょう。取組みのガイドとなるのが、本説明会です。

進路説明会資料の表紙をご覧ください。写真の1つは、修学旅行の座禅の様子をおさめたものです。座禅体験は、修学旅行2日目。場所は、妙心寺の退蔵院です。4クラス全ての生徒が同じ部屋でできませんでしたので、2つにわかれしました。1, 2, 4組の生徒に対して、法話をしてくださったのは、退蔵院副住職の松山大耕（だいこう）さんでした。東京大学大学院を修了後に仏門に入ったと自己紹介されていました。松山副住職の法話は、私にとっても大変ためになるお話でした。法話の中で、ご自身の中学校時代の部活（バレ一部）でのエピソードを挙げながら、こんなことをおっしゃっていました。

「今しかできないことは何か…それをしっかり考えることが大事です。」皆さんにとっての「今しかできないこと」は、多くの人にとっては、人生最初の分かれ道である進路選択や進路決定に、しっかりと向き合うことなのだと思います。そして、その実現のために何ができるのかをよく考える必要があるのだと思います。

松山副住職の著書「ビジネス ZEN 入門」には、次のような言葉がありました。

「努力をしている最中は、誰でも、それが無駄に感じる時があります。しかし、決してそうではない。必ず少しずつ毎日変わっているはずである。そう信じられるかどうかこそが、努力を続けられる秘訣だと思います。」

受検日まで、仮にあと2ヶ月とします。1日5つの英単語を覚えるとします。60日で300個。この300個が結果を左右するかもしれない…そう信じて、努力を続けることしかないのだと思います。結果に向けた取組みに大きな意味があるのです。

本日ご来校いただきました保護者の皆さま、今回の進路選択・進路決定はあくまでもお子さんが主体的に行うものであります。お子さんがこれまで培ってきた選択力・決定力を信じ、あとは実力を発揮できるよう、支援の側に回り、様々な面からサポートしていただきますようお願いいたします。

このあとの進路説明会、どうぞよろしく願いいたします。